



印西市立印西中学校

自立貢献

学校だより

令和8年7月17日発行

No.8 発行者 坂野 峰子



いじめ・体罰相談窓口：宇井・木島・小林瑛・山本達・新村・和田・鯉渕・教頭・校長
セクハラ相談窓口：新村・フェックナー・高木・木島・大川・和田・教頭・校長
特別支援コーディネーター：山本（達）・教頭



変化を成長に変えた1学期でした！

今月4日から始まった総合体育大会では、3年生が懸命に戦う姿、そして最後まで諦めない粘り強さを下級生に見せてくれました。下級生たちの心のこもった応援もたいへん素晴らしく、生徒たちのひたむきな姿に、私自身、胸を熱くさせられました。3年生は、この3年間様々なことを乗り越えてよく頑張ってきました。ここで一区切りとなった皆さんは、本当にお疲れ様でした。現在、勝ち上がっている男子バレーボール部、ソフトテニス部、これから本番を迎える卓球部(男女)、吹奏楽部、そして県大会出場が決まった陸上競技部、柔道部の皆さんには、印西中、そして印旛地区の代表として、自分のために、仲間のために、さらに熱い戦いを見せてくれることを期待しています。また、美術部の作品が7月22日(水)～7月26日(日)まで、佐倉市美術館に展示されます。こちらもたいへん楽しみにしています。

さて、本日をもって無事に1学期が終了しました。この1学期、1年生は「中学生」に、2年生は「先輩」に、3年生は「最上級生」へと、それぞれ立場が変化しました。「立場は人を変える」とよく言われますが、まさに「中学生になった」「先輩になった」「最上級生になった」という一人ひとりの『自覚』こそが、皆さんを大きく成長させた1学期でした。

修学旅行や校外学習といった大きな行事では、自らの役割や責任を果たそうとする姿勢が、仲間との強い信頼関係を生み出し、見事に成功へと導いてくれました。共に創り上げた活動を通じて絆はより深まり、かけがえのない思い出として心に刻まれたはずです。また、入学式や生徒会行事においても、それぞれの立場で「誇れる印西中」を目指し、着々と令和8年度の新しい土台を築き上げてきています。

明日から45日間の夏休みが始まります。普段はなかなか取り組めない活動に挑戦したり、苦手教科の克服やテスト勉強に励んだり、あるいは映画・音楽鑑賞、美術館へ足を運ぶなど、感性を磨く時間にするのもよいでしょう。また、8月15日は「終戦記念日」です。ぜひ、戦争や平和、そして命の尊さについて深く考える時間も作ってください。そして、充実した夏休みを送るために何よりも大切なことは、「安全に生活を送ること」、つまり、「自分の命、周りの命を大切にすること」です。悲しいことに、毎日のように水難事故や交通事故のニュースが報道されています。一人ひとりが十分に気を引き締めて過ごしてください。9月1日(火)、心身ともに一回り大きく成長した皆さんに会えることを楽しみにしています。

保護者の皆様には、日ごろより本校の教育活動、そして子どもたちを温かく見守り、支えていただき誠にありがとうございました。また、学校行事や部活動、PTA 活動等への多大なるご協力に、心より感謝申し上げます。2学期も多くの行事が予定されております。子どもたちの学校生活がより充実したものとなりますよう、引き続きご理解とご協力をお願いいたします。

1学期振り返って！



1年生代表 S.M さん

私が1学期、心に残ったことが3つあります。

1つ目は、入学式です。入学式は、とても緊張していました。しかし、初めて会う友達に、自分から話しかけたり、友達から話しかけたりしてくれたので、緊張がほぐれて新入生呼名をされる時にしっかりと大きな声を出すことができました。



2つ目は、部活動です。私は陸上部に入りました。いつも優しい先輩方と一緒に練習したり、大会に出場したりするごとにタイムが少しずつ縮まりました。これからも練習に一生懸命取り組み、もっと速く走れるように頑張りたいです。

3つ目は、委員会活動です。私は1学年協議会の委員として活動していました。クラスをより良くしたいと思い、協議会に入りました。仕事内容は、2分前着席の呼びかけなど、各委員会の仕事内容の確認を行っていました。最初は、全く自分の仕事が分からなくて先生に質問することが多かったけれど、毎日少しずつ自分の仕事が分かってきました。クラスをより良くするために、これからも続けていきたいと思います。

2学期に向けての目標は、運動会で自分の仕事を全力で最後までやり切ることです。特に私は応援リーダーを務めるので、応援合戦を頑張りたいです。また、たくさん声を出して競技をしている人を後押ししたいです。

夏休みの目標は、課題をスムーズに進めて、怪我に気をつけて夏休みを終えることです。夏休みは、課題があります。私は、課題を夏休みの前半に終わらせたいと思っています。なぜなら、後半を楽しみたいからです。夏休みの最後にやってしまうと、課題が終わらず、提出できなくなってしまいます。少しずつでも進めていくことで終わった後の達成感が味わえます。

自分が立てた目標を達成できるように頑張りたいです。



2年生代表 N.H さん



私たち2年生は先輩となり、それまでの立場が大きく変わりました。それだけでなく、クラス替えが行われ、新しい先生やクラスの仲間との生活が始まりました。新生活に適応すべく必死な中、校外学習や定期テストなどの行事がありました。気づけばもう終業式です。あっという間の1学期であったと感じています。

私自身、1学期を振り返ると、目まぐるしい中で友達と協力して、色々なことを頑張りましたが、特に頑張ったと思えることは部活動です。後輩が入部してきたことで、任されることが増えました。1年生のころとは違い、先輩に教えてもらったり、言われたことをやってあげればよかったりというわけにはいけなくなりました。自分で考えて行動しなくてはいけない場面が増えました。また、後輩を指導する立場になり、教えようとしても言葉で上手に伝えることができず苦勞しました。しかし、身振り手振りを交えて説明するなど工夫をしていくことで上手くいくことも増えました。また、少しずつ後輩とも距離を縮めることができたと感じています。引き続き、2年生が頑張ることで私が憧れた先輩たちのような姿に近づきたいと思います。

1学期を通して、人に教えることの難しさと楽しさに気づくことができました。2学期は後輩たちと一緒に先輩たちのようなチームが作れるように頑張りたいです。また、部活動だけでなく委員会や学校行事など多くの場面で3年生からバトンを受け取ることになります。先輩たちが築き上げた印西中をさらに魅力あるものにできるようチーム2年で一致団結し、努力していきたいと思います。

3年生代表 H.R さん

3年生になり、あっという間に1学期が終わろうとしています。1学期は修学旅行などの大きな行事があり、勉強や学校生活でも多くのことを学ぶことができました。

修学旅行では、班やクラスのみならず協力し、時間を守って行動することができました。また、旅館での自由時間や学年レクを通して、クラスや学年の絆を深めることができ、思い出に残る修学旅行になりました。一方で、学校生活では、授業中に私語や居眠りが見られたり、先生の問いかけに対する反応が薄かったりする場面もありました。2学期は、一人ひとりが授業に積極的に参加し、より良い学習環境をつくっていききたいと思います。

2学期には、合唱コンクールや運動会など中学校生活最後の大きな行事があります。また、受験に向けて努力する大切な時期でもあります。夏休みを有意義に過ごし、2学期も3年生全員で協力して頑張っていきたいです。

